2009年２月22日の英国放送協会の記事によれば、アル・シャバーブは、モガディシュのアフリカ連合の軍事基地に対する自爆車両攻撃の犯行を認めている。同記事によれば、アフリカ連合は、平和維持部隊隊員11名の死亡、他15名の負傷を確認している。
また、2009年７月14日のロイターの記事によれば、アル・シャバーブ戦闘員は、ソマリア及びアフリカ連合軍に対するゲリラ的攻撃を2009年に増加させている。
2009年７月10日のボイス・オブ・アメリカの記事によれば、アル・シャバーブは2009年５月、ソマリア「政府軍」に対する攻撃に関与した。
また、2009年２月27日の外交問題評議会のウェブサイトに投稿された記事によれば、アル・シャバーブは、2006年以来、ソマリア暫定「政府」及びそのエチオピアの支援者に対する反乱に報酬を与えている。アル・シャバーブは、ＡＵ平和維持部隊の展開以来、右部隊に対する破壊的攻撃により、11名のブルンジ人兵士を殺害しており、また、アル・シャバーブは激しい戦闘を行うことで、モガディシュにおいて、少なくとも15名を殺害したと表明している。

2．ヤシン・アリ・バイナフ(別名：(a)アリ、ヤシン・バイナフ、(b)アリ、ヤシン・モハメド、(c)バイナフ、ヤシン、(d)バイナフ、ヤッシン、(e)バイナフ、ヤシーン・カリ、(f)ベーナフ、ヤシン、(g)ベーナフ、ヤッシン、(h)ベーナフ、ヤシン、(i)ベーナフ、ヤッシン、(j)ベナフ、ヤシン、(k)ベナフ、ヤッシン、(l)ベナフ、ヤッシン、(m)ベイナフ、ヤシン、(n)ビナフ、ヤッシン、(o)カリ、ヤシーン・バイナフ)
Yasin Ali Baynah (a.k.a. : (a)ALI, Yasin Baynah (b)ALI, Yassin Mohamed (c)BAYNAH, Yasin (d)BAYNAH, Yassin (e)BAYNAX, Yasiin Cali (f)BEENAH, Yasin (g)BEENAH, Yassin (h)BEENAX, Yasin (i)BEENAX, Yassin (j)BENAH, Yasin (k)BENAH, Yassin (l)BENAX, Yassin (m)BEYNAH, Yasin (n)BINAH, Yassin (o)CALI, Yasiin Baynax)
活動地域：スウェーデン（リンケビー、ストックホルム）、ソマリア（モガディシュ）
生年月日：1966年頃
国籍：ソマリア
別の国籍：スウェーデン
ヤシン・アリ・バイナフは、暫定連邦「政府」(ＴＦＧ)やアフリカ連合ソマリア・ミッション(ＡＭＩＳＯＭ）に対する攻撃を扇動した。同人は、また、ジブチ合意の拒絶や、モガディシュにおけるＴＦＧ及びＡＭＩＳＯＭへの攻撃を含む、ソマリアの平和と安定を脅かす行動に積極的に関与しているソマリア再解放同盟及びヒズブル・イスラムの代わりに、支援を動員し資金集めを行っている。

3．ハッサン・ダヒル・アウェイス（別名：(a)アリ、シェイク・ハッサン・ダヒル・アウェイス、(b)アウェス、ハッサン・ダヒル、(c)アウェス、シャイク・ハッサン・ダヒル、(d)アウェイエス、ハッサン・ダヒル、(e)アウェイス、アフメド・ダヒル、(f)アウェイス、シェイク、(g)アウェイス、シェイク・ハッサン・ダヒル、(h)ダヒル、アウェイス・ハッサン、(i)イブラヒム、モハンメド・ハッサン、(j)ウワイス、ハッサン・ターヒル、(k)ウワイス、ハッサン・ターヒル、(l)“ハッサン、シェイク”)
Hassan Dahir Aweys (a.k.a. : (a)ALI, Sheikh Hassan Dahir Aweys (b)AWES, Hassan Dahir (c)AWES, Shaykh Hassan Dahir (d)AWEYES, Hassen Dahir (e)AWEYS, Ahmed Dahir (f)AWEYS, Sheikh (g)AWEYS, Sheikh Hassan Dahir (h)DAHIR, Aweys Hassan (i)IBRAHIM, Mohammed Hassan (j)OAIS, Hassan Tahir (k)UWAYS, Hassan Tahir (l)“HASSAN, Sheikh”)
活動地域：ソマリア、エリトリア
生年月日：1935年
市民権：ソマリア
国籍：ソマリア
ハッサン・ダヒル・アウェイスは、一般的かつ完全な武器禁輸の度重なる違反並びに／又はジブチ和平合意、暫定連邦「政府」(ＴＦＧ）及びアフリカ連合ソマリア・ミッション(ＡＭＩＳＯＭ）軍を脅かす行為の責任を有する様々な反体制武装集団の高位の政治的及びイデオロギー的指導者として活動している。2006年６月から2007年９月の間、アウェイスは、イスラム法廷連合の中央委員会議長を務め、2008年７月、同人は、ソマリア再解放同盟ソマリア―アスマラ派議長就任を宣言し、2009年５月、ＴＦＧに対抗する集団の同盟であるヒズブル・イスラムの議長に任命された。これらの立場で、アウェイスの言動及び行動は、ＴＦＧを分裂させ、ＡＭＩＳＯＭを武力でソマリアから追放しようとする絶対的かつ継続的な意図を示した。
※同人は、外務省告示平成22年第260号別表（アル・カーイダ、タリバーン及び関連個人・団体に関する国連安保理決議第1267号、同第1333号及び同第1390号に基づく資産凍結等の措置の対象リスト）の268と同一人物である。

4．ハッサン・アブドゥッラー・ヘルシー・アル・トゥルキー（別名：(a)アル・トゥルキー、ハッサン、(b)トゥルキー、ハッサン、(c)トゥルキー、ハッサン・アブドゥッラーヒ・ヘルシー、(d)トゥルキー、シェイク・ハッサン、(e)ヒルシー、ハッサン・カブドゥッラーヒ、(f)ヒルシー、ハッサン・カブドゥッラー）
Hassan Abdullah Hersi Al-Turki (a.k.a. : (a)AL-TURKI, Hassan (b)TURKI, Hassan (c)TURKI, Hassan Abdillahi Hersi (d)TURKI, Sheikh Hassan (e)XIRSI, Xasan Cabdilaahi (f)XIRSI, Xasan Cabdulle)
活動地域：ソマリア
生年月日：1944年頃
出生地：エチオピア・オガデン地方
国籍：ソマリア
ハッサン・アブドゥッラー・ヘルシー・アル・トゥルキーは1990年代半ば以降、武装集団の高位の指導者の一人であり、多くの武器禁輸違反に関与してきた。2006年、アル・トゥルキーは、イスラム法廷連合によるモガディシュ奪取に軍隊を提供し、アル・シャバーブと同盟を結ぶ同集団の軍事指導者として頭角を現した。2006年以降、アル・トゥルキーは、自身の支配下にある区域をアル・シャバーブを含む様々な武装反対勢力の訓練のために提供している。2007年９月、アル・トゥルキーは、自身の指導下での軍事訓練を映し出すアルジャジーラのニュースのビデオに登場した。
※同人は、外務省告示平成22年第260号別表（アル・カーイダ、タリバーン及び関連個人・団体に関する国連安保理決議第1267号、同第1333号及び同第1390号に基づく資産凍結等の措置の対象リスト）の444と同一人物である。

5．アフメド・アブディ・アウ・モハメド（別名：(a)アブ・ズベイル、ムクタル・アブディラフマン、(b)アブズバイル、ムクタル・アブドゥルラヒム、(c)アウ・モハンメド、アフメド・アブディ、(d)アウ・モハムド、アフメド・アブディ、(e)“ゴダネ”、(f)“ゴダニ”、(g)“ムクタル、シャイク”、(h)“ズベイル、アブ”)
Ahmed Abdi aw-Mohamed (a.k.a. : (a)ABU ZUBEYR, Muktar Abdirahman (b)ABUZUBAIR, Muktar Abdulrahim (c)AW MOHAMMED, Ahmed Abdi (d)AW-MOHAMUD, Ahmed Abdi (e)“GODANE” (f)“GODANI” (g)“MUKHTAR, Shaykh” (h)“ZUBEYR, Abu”)
生年月日：1977年７月10日
出生地：ソマリア・ハルゲイサ
国籍：ソマリア
アフメド・アブディ・アウ・モハメドはアル・シャバーブの高位の指導者で、2007年12月に組織の軍司令官（emir）に公に任命された。同人は、ソマリア全域にわたり、アル・シャバーブの作戦を統率している。アウ・モハメドは、ジブチ和平合意を外国による陰謀だと非難し、また、2009月５月のソマリアのメディアへの音声収録においては、モガディシュにおける最近の戦闘に、同人の部隊が関与していたことを認めた。